

編入学試験問題（小論文）

<注意事項>

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開かないでください。
2. この問題冊子は、2 ページで、解答用紙（B4 判）は2 枚からなっています。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等により、交換を必要とする場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 解答は、解答用紙に横書きとします。解答用紙の指定欄に受験番号を記入してください。
4. 下書き用紙（B4 判）は1 枚です。両面が使用可能です。
5. 試験終了後、解答用紙2 枚を提出し、問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってください。

問題 1

2006年国際連合は、「障害者の権利に関する条約(略称：障害者権利条約)」を採択し、日本も2014年に批准しました。日本政府はこの条約について「障害者権利条約は、障害者の人権及び基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的として、障害者の権利の実現のための措置等について定める条約です。」と紹介しています。

この条約について、最近日本の取り組みについての遅れが指摘されましたが、あなたは、この目的を達成するために、日本にはどのようなことが求められると思いますか。あなたの考えを論述してください。

(125点)

問題 2

通常の学級の中で、よく物を落としたりぶつかったりするなど、なんとなく動作や動きがぎこちなく見える子どもについて、あなたはどのような要因が考えられると思いますか。またどのような困り感や課題を抱えている可能性があると思いますか。あなたの考えを論述してください。

(125点)